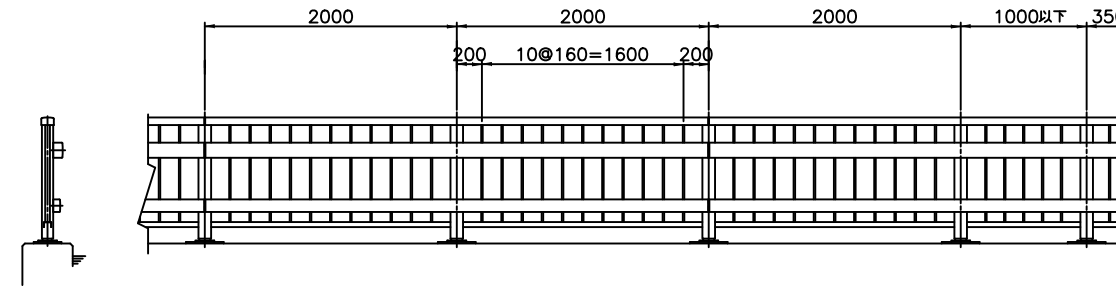
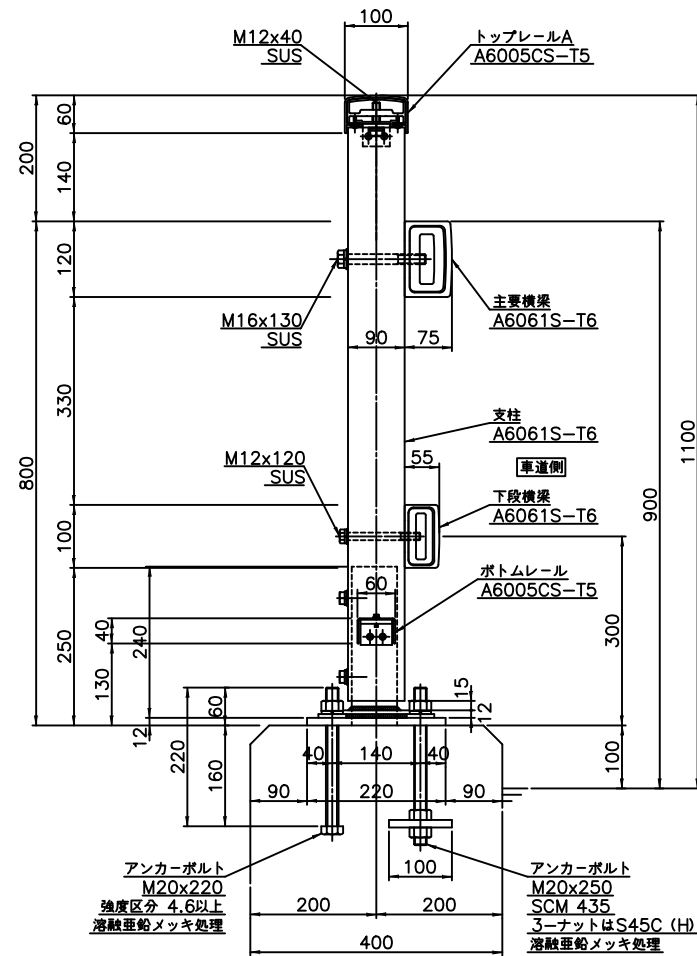


姿 図 S=1/30

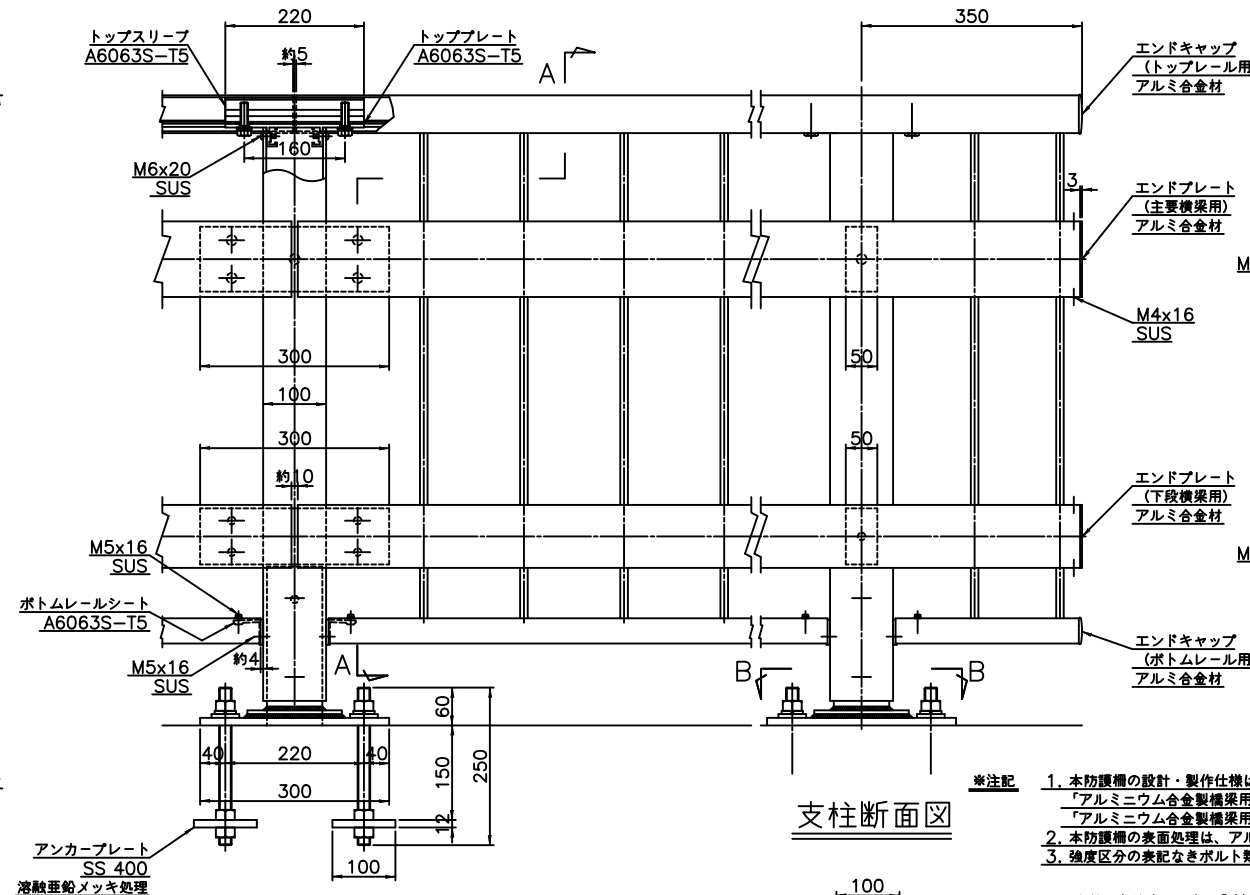


高欄兼用
車両用防護柵取付詳細図
種別 B種 S=1/6

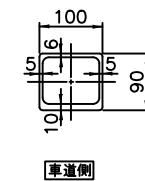


継手部

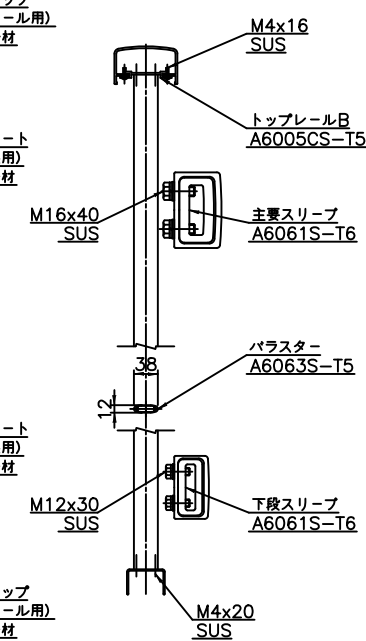
端 部



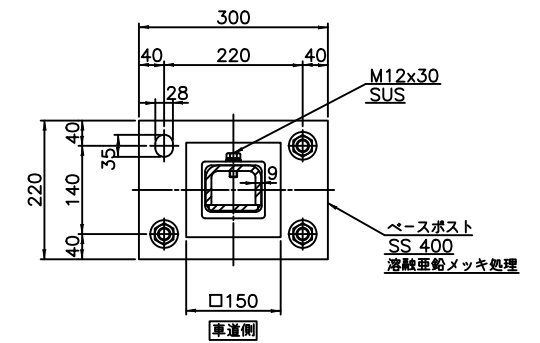
支柱断面図



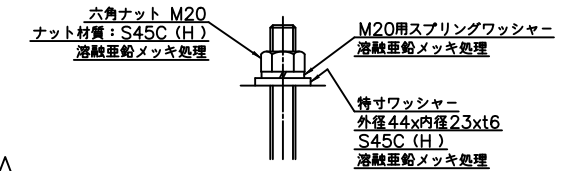
断面A-A



断面B-B



アンカーナット締め付け部 S=1/3



- ※注記
- 本防護柵の設計・製作仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)による。
「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」(平成27年3月)による。
 - 本防護柵の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
 - 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

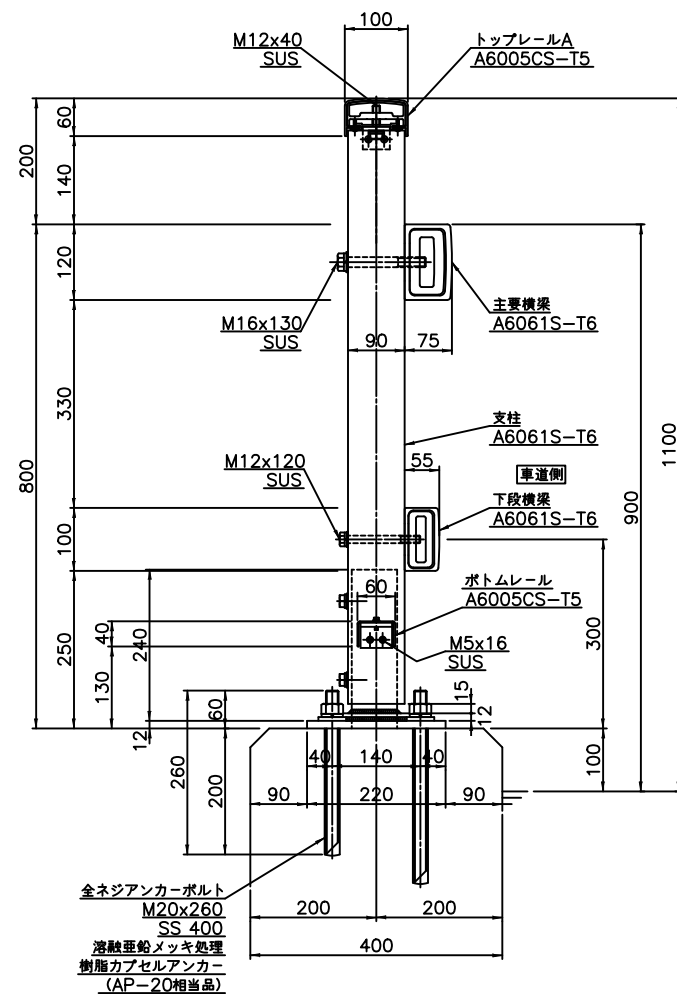
日軽エンジニアリング(株)

NB-72SB-10N

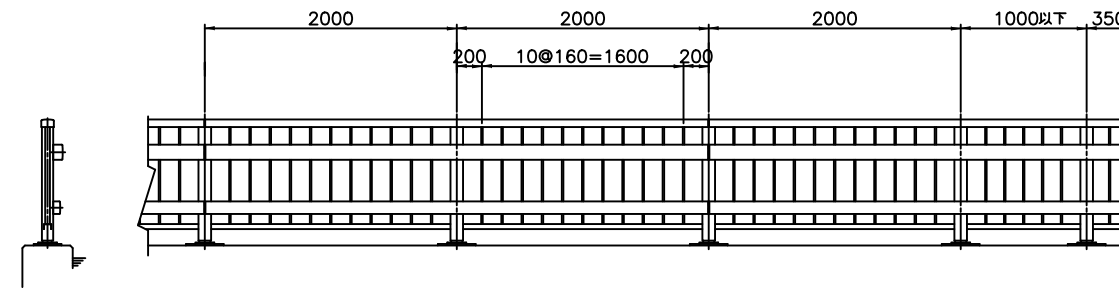
高欄兼用車両防護柵 B種
3本ビーム+格子付き H=1000mm
ナット締め付けアンカー式

高欄兼用
車両用防護柵取付詳細図
種別 B種

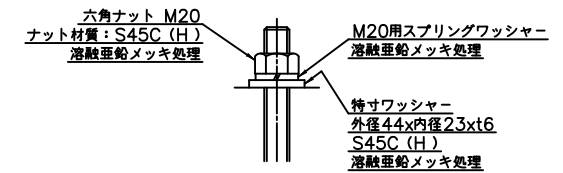
S=1/6



姿図 S=1/30

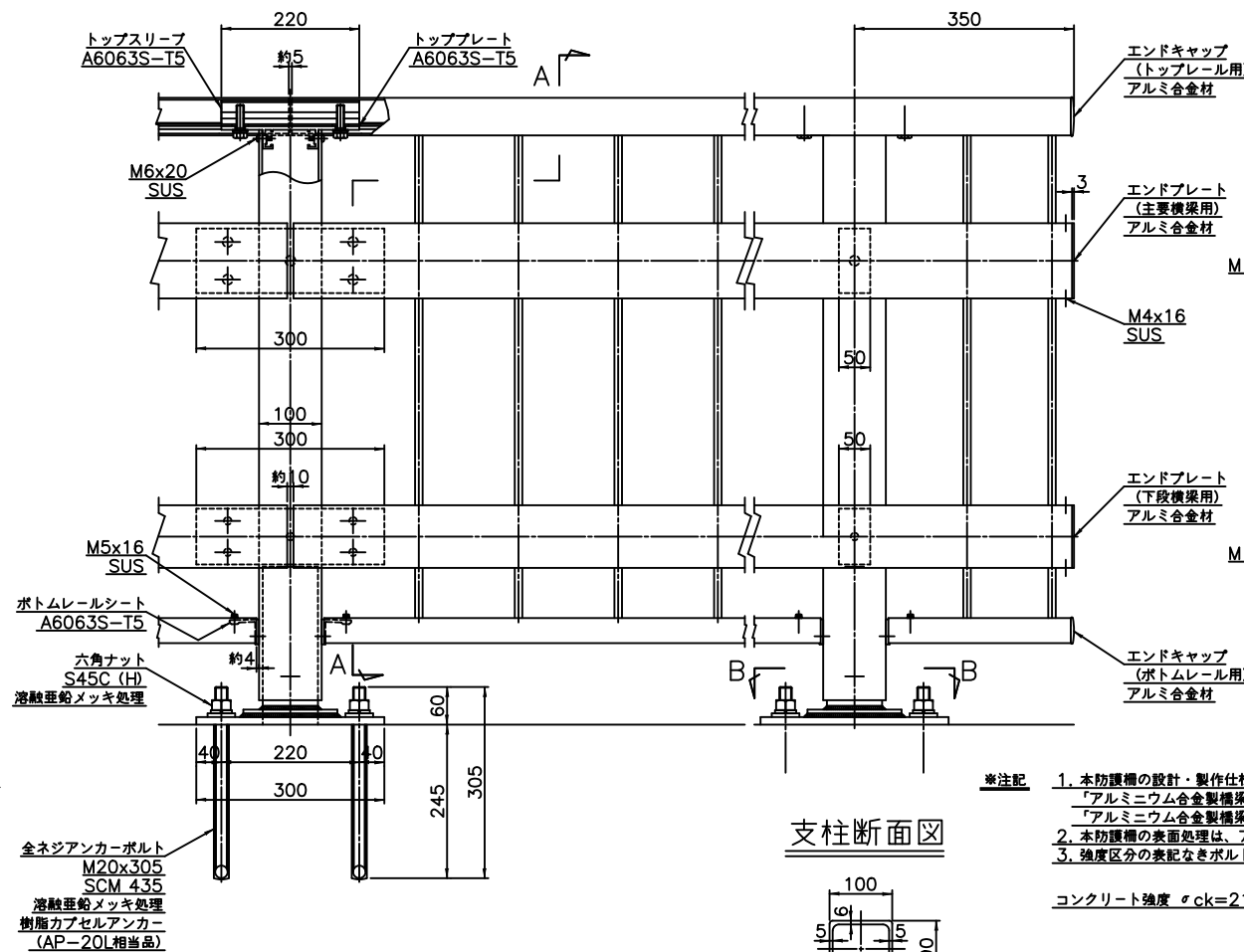


アンカーナット締め付け部 S=1/3

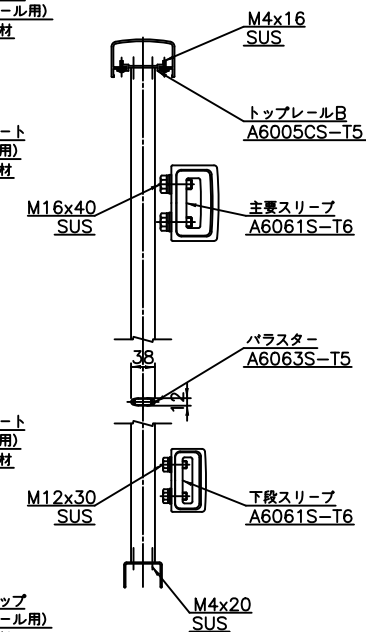


継手部

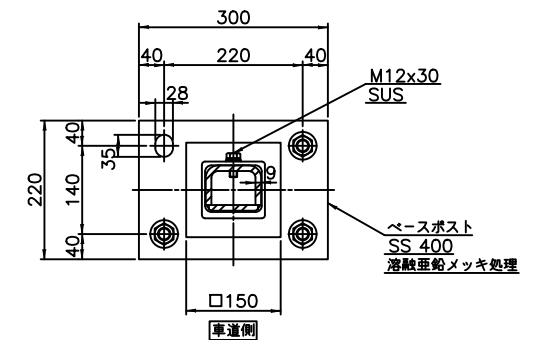
端部



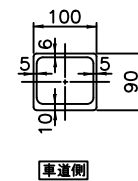
断面A-A



断面B-B



支柱断面図



- ※注記
1. 本防護柵の設計・製作仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)、「アルミニウム合金製橋梁用防護柵製作・施工要領」(平成27年3月)による。
 2. 本防護柵の表面処理は、アルマイト(シルバー色)仕上げとする。
 3. 強度区分の表記なきボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。

コンクリート強度 $\sigma_{ck}=21\text{N/mm}^2$ 以上

日軽エンジニアリング(株)

NB-72SB-10CH

高欄兼用車両防護柵 B種
3本ビーム+格子付き H=1000mm
樹脂カプセルアンカー式